

# とよとみ 養蚕だより

12

編集・発行  
中央市  
豊富郷土資料館

## 資料館の「瀬」の 元気成長中

緑がまぶしい季節になりました。蚕のえさとなる桑の木も、柔らかかな新芽を出しはじめています。資料館入口の左手奥に桑の木があります。す。この桑は「一ノ瀬」という品種です。市川三郷町の「一ノ瀬益吉が、中央市の桑業者から買った苗木に改良を加えた品種です。

他の桑より葉がたくさんとれて病気に強い「一ノ瀬」は、豊富の養蚕を長く支えました。資料館の「一ノ瀬」は、冬の間に枝をかなり刈りこみました。暖かくなると早速新芽がふくらみ、若い枝もどんどん伸びていきます。今年の蚕にあげるのが今から楽しみです。

「一ノ瀬」などの桑は周辺にいくつか自生しています。蚕の飼育で桑をお探しの学枝やご家庭がありません。したらご相談ください。



五月二十七日土曜日に、資料館でわんぱく与一祭りを開催します。恒例の弓矢体験・クイズラリー・昔のお

もちや遊びに加え、鎧を着て浅利与一と写真が撮れる「子供武者体験」もあります。参加賞もあります。

当日は雨天中止ですが、雨でも資料館は開館します。さわやかな初夏の一日を、山の涼しい資料館で過ごしませんか？ 詳細は中央市ウェブページ・チラシをごらんください。